

ニキータ・ミハルコフ

Nikita Mikhalkov

生年月日 1945/10/21

出身地 ロシア／モスクワ

アナスタシヤ・ヴェルティンスカヤ（元妻）

関連人物 アンドレイ・コンチャロフスキー（兄）

セルゲイ・ミハルコフ（父）

ナージャ・ミハルコフ（娘）

【バイオグラフィ】

■本名はNikita Sergeyevich Mikhalkov。芸術一家に生まれ、役者として63年の「私はモスクワを歩く」などで注目されるが、演出に興味を抱き国立映画大学でミハイル・ロム監督のもとで学ぶ。卒業製作で短編“戦いの終わりの静かな一日”を発表した後、74年に「光りと影のバラード」で長編劇映画デビューを果たした。77年に撮ったチェーホフ原作の「機械じかけのピアノのための未完成の戯曲」での独特のタッチと新たな解釈が話題となる。他に「黒い瞳」、「ウルガ」、「太陽に灼かれて」などがある。アナスタシヤ・ヴェルティンスカヤなどと結婚は2度。娘のナージャは「太陽に灼かれて」に出演。アメリカで活躍中の監督アンドレイ・ミハルコフ＝コンチャロフスキーは兄。

【フィルモグラフィ】

| | |
|---|----------------------------------|
| クラークン 深海の怪物 (2025) | 製作 |
| シルバー・スケート (2020) | 製作 |
| T-34 レジェンド・オブ・ウォー 最強ディレクターズ・カット版 (2018) | 製作 |
| T-34 レジェンド・オブ・ウォー ダイナミック完全版 (2018) | 製作 |
| T-34 レジェンド・オブ・ウォー (2018) | 製作 |
| 水と砂糖のように (2016) | 出演 |
| フライト・クルー (2016) | 製作 |
| サンストローク 十月革命の記憶 (2014) | 監督, 脚本 |
| 遙かなる勝利へ (2011) | 監督, 製作, 脚本, 出演 :セルゲイ・ペトローヴィチ・コトフ |
| 戦火のナージャ (2010) | 監督, 製作, 脚本, 出演 :セルゲイ・ペトローヴィチ・コトフ |
| 12人の怒れる男 (2007) | 監督, 製作, 脚本, 出演 :陪審員2 |
| 72M (2004) | 製作 |
| シベリアの理髪師 (1999) | 監督, 原案, 脚本, 出演 |
| 太陽に灼かれて (1994) | 監督, 脚本, 出演 |
| キング・オブ・アド (1991) | 監督 |
| ウルガ (1991) | 監督, 脚本 |
| オーロラの下で (1990) | 出演 |
| 黒い瞳 (1987) | 監督 |
| 持参金のない娘 (1984) | 出演 |
| ヴァーリヤ! 愛の素顔 (1983) | 監督, 脚本 |
| ふたりの駅 (1982) | 出演 |

| | |
|----------------------------|------------|
| 絆 (1981) | 監督 |
| 五つの夜に (1979) | 監督, 脚本 |
| オブローモフの生涯より (1979) | 監督, 脚本 |
| シベリアーダ (1979) | 出演 |
| 愛の奴隷 (1976) | 監督 |
| 機械じかけのピアノのための未完成の戯曲 (1976) | 監督, 脚本, 出演 |
| 光と影のバラード (1974) | 監督, 脚本 |
| SOS北極... / 赤いテント (1970) | 出演 |
| 貴族の巣 (1970) | 出演 |
| 私はモスクワを歩く (1963) | 出演 |